

(東京都環境局で議論している内容)

東京2020大会における資源・廃棄物管理を通じて、国連の持続可能な開発目標が目指す「持続可能な消費・生産」のビジョンを世界の人々と共有する。

## *Resource & Waste Efficiency* (資源効率)

～最小の資源・廃棄物で、最高の大会を～

(ex. 既存施設の有効活用、食品ロスの削減)

## *Closing the Loop* (循環の輪を閉じる)

- 他で使われた資源を大会で利用する。(再生品・再生資源利用)
- 大会の中で資源を繰り返して利用する。 ex. リユースカップ
- 大会で使った資源が他で有効利用されることを確実にする。

## *Call for Engagement* (共創)

- 多様な主体の参画を求める。
- 「持続可能な消費・生産」の目標を共有する。